

## 何のためにあいさつするの？



相手に敬意・親愛  
の意を示す行為  
↓  
相手をリスペクト  
する気持ち

### 今日は、校長講話で「あいさつ」について話をしました

今日は、始業式に引き続き「誰もが幸せを感じることができるチーム飯綱」について皆さんと考えてみたいと思います。

連休前に生活委員会と総務会が協力して「挨拶リレー」の活動が行われました。私は、朝の昇降口前で皆さんの笑顔が広がりとてもいい活動だと思い、挨拶の意味について考えてみたいと思いました。

皆さんは、挨拶にはどんな意味があると思いますか？辞書で調べてみると次のように書かれています。「人と人が出会ったときや、別れるときに交わす儀礼的な動作や言葉。また、その言葉を述べること。」辞書には、続けてあいさつの意味についてこのように書かれています。「相手に敬意・親愛の意を示す行為で、対人関係を円満にし、社会生活を円滑にする。」挨拶には「相手をリスペクトする気持ちを伝える」という意味があり、あいさつにより、より良い人間関係を築く目的があるということでしょうか。

先日、ある保護者の方が「とてもいい話を聞いたので、校長先生に伝えたい」といって、このようなお話をしてくれました。飯綱町出身で、現在松本市で生活している知り合いの方が、久しぶりに帰省した際「牟礼駅のあたりですれ違った中学生から挨拶をしてもらった。見知らぬ自分に挨拶してくれる中学生に、とても感激した」と話してくれたそうです。この話を聞いて、私は、皆さんの挨拶が、挨拶をされた人だけでなく、その話を聞いた人を幸せにすることに気づきました。皆さんは、この話を聞いてどんな気持ちになったでしょうか。

話を戻しますが、今回生徒会で行った挨拶リレーの目的は何だったのでしょうか。答えてくれる人はいますか？

私は、今回の挨拶リレーには、自分で挨拶の仕方を選べるところに良さがあると感じました。そして、その挨拶をみんなが受け入れる。先ほど紹介したマニュアルのように、決められた挨拶の形があるのではなく、声の大きさやお辞儀する時間の長さは関係ありません。大切なことは、相手をリスペクトする気持ちがあるかどうかです。自分が相手をリスペクトしていることをどう伝えるか、自分なりに考えて挨拶をすればいいと私は思っています。

学校で、ひとり一人が自分らしくいられるためには、互いをリスペクトする環境が大切です。その中で、自分で考え、自分で選び、自分で行動することにより、学び続ける力「モチベーション」が高まると考えています。

私は、皆さんの挨拶リレーをみて、学ばせてもらいました。「どうしてあいさつリレーの活動が良いと思うのか」という問いを自分で立て、みんなに意見を聞いたり、辞書を調べてみたりしながら、自分なりにあいさつについて考えてみました。最近、朝、昇降口前に立ってみなさんにあいさつしたり、校長室の入り口のドアを開けたままにしたりしています。これは、私の皆さんをリスペクトする気持ちを表しているつもりです。